

令和2年度いわての物産展等実行委員会事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大のため、予定していた物産展等が中止になり、県産品の販売機会が失われるなどの影響があった。

このため、新しい生活様式に対応し、オンラインでの物産展を開催するとともに、名鉄展や日本橋高島屋展の開催にあたっては、十分な感染予防対策を講じたうえで実施するなど、県産品の品質向上や販路拡大に向けた取組を支援する各種事業を実施した。

1. 情報提供事業

いわて産業振興センターが発行する情報誌「産業情報いわて」やホームページ、メーリングリストを活用し、物産販路開拓事業に関連する各種情報を広く発信した。

2. 物産販路拡大開拓事業

(1) 物産展

ア「いわてマルシェ2020（川徳展）」

5月に開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、開催中止となった。

イ「第2回岩手県の観光と物産展（名鉄展）」

昨年に引き続き、中部地区での物産展を開催することができた。開催にあたり、通常よりも通路幅を広くするなどの新型コロナウイルス感染症対策がとられた。



ウ「第49回大いわて展（日本橋高島屋）」

高島屋側からの要請により、例年よりも1週間長い期間での開催となった。

東日本大震災から10年経過の年であったため、復興の取組をPRするパネル展も実施した。



(2) オンラインストア販売

令和2年度には、コロナ禍における新しい生活様式に対応した事業を開始したところであり、物産展等を開催している百貨店のWebサイトを活用し、期間限定で県産品のオンライン販売を実施した。

ア「オンライン版大いわて展（日本橋高島屋）」

イ「オンライン版いわてマルシェ 2020（川徳）」

(3) 販売会「いわて産直市（JR上野駅）」

3月に開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、開催中止となった。

(4) 商談会「いわて食の大商談会 2020」

県内食品関連事業者の商品力向上や販路開拓を促進するため、県内外事業者との商談機会となる「いわて食の大商談会」を岩手県・金融機関等関係機関と連携し、盛岡市で開催した。

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、開催時期を11月に延期した。

(5) バイヤー招請事業

県内事業者の販路開拓を促進するため、名鉄百貨店のバイヤーを招請し、県内事業者とのマッチングに取り組んだ。

3. 県産品普及向上事業

(1) いわて特産品コンクール

県内事業者が製造する優れた商品の普及や新商品開発の促進等を目的に、「IWATE FOOD&CRAFT AWARD 2020」を開催した。

また、グランプリ受賞商品のPR動画を作成し、販路開拓を支援した。



(2) 事業者育成支援

県内事業者の新商品開発の機運醸成と商品力の向上を目的に、「いわてビジネスセミナー」を開催した。

(3) 市町村産業まつり等への助成

地場産業の活性化を促進するため、市町村が開催する産業まつり、業界団体等が開催する創作展、土産品まつり等に要する経費の一部を助成した。

新型コロナウイルスの影響により、産業まつり等が開催されなかったため、例年よりも少ない申請であった。

(4) 県産品愛用県民運動

県が行っている「買うなら岩手のもの運動」を推進するため、令和2年7月4日から5日まで川徳前において、県産品販売会を実施した。販売会では、民放放送局の協力のもと、県民へのPR活動を展開した。